

朝日放送テレビ株式会社

貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	18,197 百万円	流動負債	8,050 百万円
現金及び預金	4,806	未払金	4,811
受取手形	86	未払費用	1,260
売掛金	11,571	未払法人税等	406
番組勘定	683	未払消費税等	282
貯蔵品	21	前受金	61
未収入金	777	預り金	417
その他	251	役員賞与引当金	15
固定資産	15,448	その他	792
有形固定資産	6,941	固定負債	12,290
建物	172	退職給付引当金	12,247
構築物	356	その他	42
機械及び装置	4,064	負債合計	20,340
車両及び運搬具	50		
工具器具及び備品	133		
土地	11		
建設仮勘定	2,152		
無形固定資産	1,457		
ソフトウェア	984		
ソフトウェア仮勘定	444		
その他	28		
投資その他の資産	7,049		
投資有価証券	1		
関係会社株式	255		
出資金	16		
従業員長期貸付金	10		
長期前払費用	2		
繰延税金資産	6,667		
その他	97		
資産合計	33,646		
		純資産の部	
		株主資本	13,305
		資本金	100
		資本剰余金	10,663
		資本準備金	25
		その他資本剰余金	10,638
		利益剰余金	2,542
		その他利益剰余金	2,542
		繰越利益剰余金	2,542
		純資産合計	13,305
		負債・純資産合計	33,646

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

損益計算書

2020年4月1日から
2021年3月31日まで

(単位：百万円)

科 目	金 額	
		百万円
売上高		51,288
売上原価		30,855
売上総利益		20,433
販売費及び一般管理費		19,080
営業利益		1,353
営業外収益		
保険金収入	28	
補助金収入	11	
その他	26	67
営業外費用		
固定資産処分損	8	
その他	0	8
経常利益		1,411
特別損失		
特別退職金	57	57
税引前当期純利益		1,353
法人税、住民税及び事業税	395	
法人税等調整額	76	471
当期純利益		882

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

注記表

1. 重要な会計方針

1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

番組勘定

: 個別法による原価法 (収益性の低下による簿価切下げの方法)

貯蔵品

: 最終仕入原価法 (収益性の低下による簿価切下げの方法)

2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

: 定額法

なお、主な耐用年数は、建物が10～50年、機械及び装置が5～15年であります。

②無形固定資産

: 定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間 (5年～10年) に基づく定額法を採用しています。

3) 引当金の計上基準

① 役員賞与引当金の計上方法

役員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担に属する金額を計上しています。

② 退職給付引当金の計上方法

従業員の退職金の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しています。

数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数 (10年) による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌事業年度より費用処理することとしています。

また、過去勤務費用については、発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数 (5年) による定額法により按分した額を、発生時より費用処理することとしております。

4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算方法

外貨建金銭債権債務は、事業年度末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

② 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっています。

③ 金額の記載方法

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

2. 表示方法の変更に関する注記

(「会計上の見積りの開示に関する会計基準」の適用)

「会計上の見積りの開示に関する会計基準」(企業会計基準第31号2020年3月31日)を当事業年度の年度末に係る計算書類から適用し、計算書類に重要な会計上の見積りに関する注記を記載しています。

3. 重要な会計上の見積りに関する注記

当事業年度の計算書類に計上した金額が会計上の見積りによるもののうち、翌事業年度の計算書類に重要な影響を及ぼすリスクがある項目はありません。

4. 追加情報

新型コロナウイルス感染症の影響については、2022年3月期中には状況が正常化していくなどの仮定を置き、会計上の見積りを行っております。

5. 貸借対照表の注記

1) 有形固定資産の減価償却累計額 15,201百万円

2) 関係会社に対する短期金銭債権 463百万円

関係会社に対する短期金銭債務 1,145

3) 保証債務額

当事業年度末日現在において銀行借入金に対する債務保証は次のとおりであります。

当 社 従 業 員 47百万円

6. 損益計算書の注記

関係会社との取引高

売 上 高 1,697百万円

仕 入 高 9,395

営業取引以外の取引 3

7. 株主資本等変動計算書の注記

1) 当事業年度の末日における当社の発行済株式の総数

普通株式 10,000株

2) 剰余金の配当に関する事項

2021年6月23日の株主総会において、次のとおり決議を予定しております。

・普通株式の配当に関する事項

配当金の総額 352百万円

1株当たり配当金額 35,287.00円

基準日 2021年3月31日

効力発生日 2021年6月24日

8. 税効果会計注記事項

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

繰延税金資産

未払費用 384百万円

未払事業税 37

有形固定資産 2

退職給付引当金 6,093

その他 176

小計 6,693

評価性引当額 △26

繰延税金資産合計 6,667

繰延税金資産の純額 6,667

9. 金融商品に関する注記

1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については安全性の高い金融資産に限定しております。受取手形及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。投資有価証券は株式であります。

2) 金融商品の時価等に関する事項

2021年3月31日（当期の会計年度末日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	貸借対照表 計上額（*）	時価（*）	差額
(1) 現金及び預金	4,806	4,806	—
(2) 受取手形及び売掛金	11,658	11,658	—
(3) 未払金	(4,811)	(4,811)	—

* 負債に計上されているものについては、（ ）で示しております。

（注1）金融商品の時価の算定方法

(1) 現金及び預金、ならびに (2) 受取手形及び売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（注2）非上場株式（貸借対照表計上額1百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上表には含めておりません。

10. 関連当事者との取引に関する注記

親会社

（単位：百万円）

種 類	会社等 の名称	議決権等の 所有割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科 目	期末残高
親会社	朝日放送グループ ホールディングス(株)	被所有 直接100%	経営管理	経営管理料の 支払(注1)	1,300	未払金	431

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注1） 経営管理料の支払については、業務内容を勘案して決定しております。

（注2） 取引金額に消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

11. 1株当たり情報に関する注記

1) 1株当たり純資産額	1,330,587.47円
2) 1株当たり当期純利益	88,216.09円